

指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市特別養護老人ホーム 夢見ヶ崎	評価対象年度	平成28年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人和楽会 ・代表者名 理事長 清水 完敏 ・住所 川崎市高津区千年141-2	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	<p>①特別養護老人ホーム事業(入所定員 64 人) 在籍者数 63人(平成29年3月31日現在:入院等不在者を含む)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護度</td> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>17</td> <td>22</td> <td>19</td> <td></td> <td>63</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	利用者数	2	3	17	22	19		63				
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計													
	利用者数	2	3	17	22	19		63													
	<p>②通所介護事業(通所定員 40人/日) 年間延べ利用者数6,994人:定員に対する稼働率68.0%</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>518</td> <td>594</td> <td>594</td> <td>593</td> <td>650</td> <td>620</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>587</td> <td>625</td> <td>565</td> <td>524</td> <td>505</td> <td>619</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	518	594	594	593	650	620	延べ利用者数	587	625	565	524	505
	4月	5月	6月	7月	8月	9月															
延べ利用者数	518	594	594	593	650	620															
延べ利用者数	587	625	565	524	505	619															
<p>③短期入所事業(通所定員 16 人) 年間延べ利用者数 5,081人:定員に対する稼働率 87.0%</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>435</td> <td>457</td> <td>408</td> <td>434</td> <td>457</td> <td>378</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>405</td> <td>440</td> <td>469</td> <td>345</td> <td>387</td> <td>466</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	435	457	408	434	457	378	延べ利用者数	405	440	469	345	387	466
	4月	5月	6月	7月	8月	9月															
延べ利用者数	435	457	408	434	457	378															
延べ利用者数	405	440	469	345	387	466															
収支実績	<p>④居宅介護支援事業 給付管理者数(平成29年3月分)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護度</td> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>96</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	28	28	15	16	9	0	96				
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計													
	管理者数	28	28	15	16	9	0	96													
	<p>①特別養護老人ホーム事業(③短期入所含む) (収入) (単位:円)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>255,023,330</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>62,967,725</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>1,894,870</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>319,885,925</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>196,286,140</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>60,376,594</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>57,465,683</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>314,128,417</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 5,757,508</p>	介護料収入	255,023,330	利用者等利用料収入	62,967,725	その他の事業収入	1,894,870	合計	319,885,925	人件費	196,286,140	事業費	60,376,594	事務費	57,465,683	合計	314,128,417				
介護料収入	255,023,330																				
利用者等利用料収入	62,967,725																				
その他の事業収入	1,894,870																				
合計	319,885,925																				
人件費	196,286,140																				
事業費	60,376,594																				
事務費	57,465,683																				
合計	314,128,417																				
<p>②通所介護事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>68,972,655</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>6,342,512</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>1,576,014</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>76,891,181</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>45,907,809</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>10,488,809</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>7,632,342</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>64,028,960</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 12,862,221</p>	介護料収入	68,972,655	利用者等利用料収入	6,342,512	その他の事業収入	1,576,014	合計	76,891,181	人件費	45,907,809	事業費	10,488,809	事務費	7,632,342	合計	64,028,960					
介護料収入	68,972,655																				
利用者等利用料収入	6,342,512																				
その他の事業収入	1,576,014																				
合計	76,891,181																				
人件費	45,907,809																				
事業費	10,488,809																				
事務費	7,632,342																				
合計	64,028,960																				
<p>④居宅介護支援事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>19,446,301</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>38,526</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>19,484,827</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>17,567,788</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>658,431</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,588,600</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>19,814,819</td> </tr> </table> <p>(収支差額) ▲ 329,992</p>	介護料収入	19,446,301	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	38,526	合計	19,484,827	人件費	17,567,788	事業費	658,431	事務費	1,588,600	合計	19,814,819					
介護料収入	19,446,301																				
利用者等利用料収入	0																				
その他の事業収入	38,526																				
合計	19,484,827																				
人件費	17,567,788																				
事業費	658,431																				
事務費	1,588,600																				
合計	19,814,819																				
<p>(収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>343,442,286</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>69,310,237</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>3,509,410</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>416,261,933</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>259,761,737</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>71,523,834</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>66,686,625</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>397,972,196</td> </tr> </table> <p>(収支差額) 18,289,737</p>	介護料収入	343,442,286	利用者等利用料収入	69,310,237	その他の事業収入	3,509,410	合計	416,261,933	人件費	259,761,737	事業費	71,523,834	事務費	66,686,625	合計	397,972,196					
介護料収入	343,442,286																				
利用者等利用料収入	69,310,237																				
その他の事業収入	3,509,410																				
合計	416,261,933																				
人件費	259,761,737																				
事業費	71,523,834																				
事務費	66,686,625																				
合計	397,972,196																				
サービス向上の取組	<p>○職員の研修参加への要望に応えること、法人、施設が抱える課題の解決や施設運営の方向性が見出せるようにするために、外部から講師を招き全職員が参加できる工夫をしながら研修を実施し、職員のスキルアップに努めている。空床を持たないことが地域貢献の一つであるという認識のもと、重度者の積極的受け入れや、総合事業のサービス提供と地域のニーズに応える形での積極的な受け入れ、関係機関との連携に努めて利用者数増加につなげた。</p> <p>○地域からボランティアを多く受け入れ、ボランティアとともに行事の年間計画を話し合い執り行う。年1回ボランティアの方に感謝をする為の交流会を開催する等、ボランティアとの良好な関係構築に努めている。</p>																				

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	4	8
感染症への対策は適切に行われているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>担当者会議開催時は、可能な限り利用者の参加を促し、生活上の問題解決と目標と支援内容を共有できるように努めている。</p> <p>外部評価について、(社)かながわ福祉サービス振興会による訪問調査を受け入れ情報公開を行っている。また、機関紙の発行、ホームページの運用を行い情報の開示、発信に努めている。</p> <p>満足度調査や家族会(年2回)の際にアンケート調査を行い、ニーズの把握に努めるほか、介護保険制度の改正時等は、臨時家族会を開き、改正内容や注意点について利用者ご家族の方の理解促進を図っている。</p> <p>毎年、川崎市老人福祉施設事業協会主催の囲碁・将棋・オセロ大会に参加し、町内会のお祭り、日吉出張所におけるコンサート等、積極的に外出の機会を作っている。</p> <p>地域に開かれた施設としての役割遂行に努めている。居宅介護支援センター、地域包括支援センター職員が中心となり、施設の地域交流室を用い近隣の方の体操教室を開催したり、地域のケアマネジャーの交流の場を作った。また、災害時は地域の二次避難所でもあり、備蓄品の購入や、東日本大震災に遭った3月を夢見ヶ崎防災月として炊出し訓練他、夢見ヶ崎町内会と合同防災訓練も実施している。</p>					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	4	4
事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>電力デマンド監視モニターを活用し、設定以上の電力使用を抑える経費節減や消耗品等の見直しによる経費節減に努めている。</p> <p>特別養護老人ホームにおいては、感染症予防対策、健康チェック、職員の観察力の向上と各種情報の共有に努め、感染症の蔓延を防止し空床を増やすことのないよう努めている。また、短期入所においては、居宅介護支援事業所のケアマネジャーとの連携を図り、キャンセルが出た際にすぐに空床を埋めるよう努めている。</p> <p>デイサービスでは朝、夕の時間に特化した職員を雇用して、きめ細やかな送迎の対応や職員が手薄になる時間帯の見守り強化を進めている。</p> <p>施設会計については、外部の会計事務所に委託し、毎月点検を実施している。</p>					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	3	6
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	10	3	6
意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)					
利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>地域サービス利用支援担当を配置し、新規入所者の事前調査や入所まで時間のかかる方には、ショートステイやデイサービス等、他のサービスに繋げる提案をするなど、サービスの利用促進と欠員解消に努めている。</p> <p>地域への情報発信と地域ニーズの汲み取りを積極的に行い、それを事業所の運営に反映させることを意識した運営に努めている。</p> <p>重度者を受け入れて質の高いサービスが提供できるよう、法人の研修計画に従い、外部から講師を招き、全職員が参加できるように勤務を調整して受講させ、また伝達研修にて研修内容の周知を図っている。</p> <p>月1回の運営会議において、現状分析、課題把握、改善策検討を行い、3か月に1度、夢見ヶ崎合同会議を開催し事業(部署)間の情報共有、連携強化や他部署からの評価、助言を得て業務の改善に努めている。</p> <p>意見を述べる方が発言しやすい環境づくりに配慮し、更なる意見等の取扱いに努め、意見に対しては運営会議等で対応を検討している。</p>					

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	4	8
		安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3
	事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か				
	実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。				
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	4	4
		個人情報の管理は適切に行われているか			
	<p>(評価の理由)</p> <p>看取り、重度化への対応のため介護職員、看護師の手厚い配置、地域交流促進のためボランティア担当を置いている。サービスの質の向上、職員のスキルアップに向けた取組として、法人として実務者研修ができる取組や、パート職員から正規職員に切り替えにも取り組んでいる。</p> <p>サービス提供にあたり、身体拘束廃止を推進していることから、常に転倒事故のリスクがあるが、事故対策委員会(リスクマネジメント委員会)を設置し、事故分析、対策等について定例会議(月1回)を行い、施設内事故の状況把握、迅速な対応に努めている。</p> <p>施設内の事故については、施設独自基準を設定し微小な内出血斑等についても報告を義務付け、検証を徹底している。ヒヤリハット、事故報告書に上がったケースは、すべて原因、対策を検討し、情報共有と関係者への周知を行っている。職員の安全管理への理解不足について、新人職員への再教育に対するフォローアップ体制を整えている。</p> <p>個人情報の取扱いについては、個人情報保護法の法令遵守を心がけた施設運営を行うとともに、「個人情報に関する基本規則」を制定し、それに基づき「個人情報に関する基本方針」の告知、「個人情報に関する文書等管理規則及び個人情報取扱規則」の策定、職員のみならず、委託事業者等についても個人情報に関する誓約書の提出の義務付けを行っている。</p>				
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	3	6
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
	<p>(評価の理由)</p> <p>施設及び設備の維持・管理については設備の長寿命化に配慮して、業務委託業者との連携を密にして、早め早めの調整・対応を心がけ、大きな不具合の発生を未然に防いでいる。</p> <p>常に施設内の衛生、美化、整理・整頓を心がけており、家族やボランティアの方々、地域の事業所等の来館者から好評価を得ている。</p> <p>防犯等に関しては、警備を委託し、定時見回り、夜間警備を実施し、犯罪等の外部脅威への対策だけでなく、施設内で起こる失火や利用者の急な容態の悪化等の突発的な事故の発見につながるよう努めている。</p>				

4. 総合評価

評価点合計	71	評価ランク	B
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<p>体制の強化のため、副主任の下に、各フロアのリーダーを設け役割を明確にすることにより、次期の主任、副主任候補の育成を行い、併せて、主任、副主任の負担軽減と職員のモチベーションアップに繋げるなど、働く環境の整備に努めている。</p> <p>28年度に未実施だった取組の実施や、また、利用者のニーズ把握、家族会などニーズを引き出す機会の創出にさらに努めていただきたい。</p>
--

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指導事項等なし
